

# 委員会報告

2015～2016年度

No.1

第 1 回

委員会名

政策・計画・会則委員会

委員長名

L 元田 秀治

開催 日時	2015年 8 月 20 日(木) 15時45分～17時30分				
開催 場所	キャビネット事務局会議室				
出席 者		近藤地区ガバナー		村木第1副地区ガバナー	細川第2副地区ガバナー
	○	L 元田 秀治 委員長		L 上野 至 副委員長	○ L 足立 宏道 副委員長
	○	L 土橋 正富 副委員長	○	L 橋本 和夫 副委員長	○ L 川口 学 副委員長
	○	L 杉田 昇 副委員長	○	L 和田 昇三 委員	○ L 倉持 明男 委員
		L 伊藤 尚 委員	○	L 小池 民生 委員	○ L 祖野谷 信之 委員
	○	L 鶴田 寛 委員			
	出席オブザーバー				
次 第	司会・進行 元田委員長				
	1	ガバナー挨拶（委員長挨拶）			
	2	副委員長・委員自己紹介			
	3	資料の確認			
	4	審 議 別紙議題による			
	5	日程			
議 題	審議経過事項の概要				
	1	委員長挨拶			
		近藤ガバナーより当委員会に対する今年度の諮問事項が示されました。1年間楽しく議事 進行出来ます事を節にお願い致します。			
	2	副委員長・委員自己紹介			
	3	委員会の役割分担			
		通知発送、出欠確認—橋本副委員長			
		議事録作成—足立副委員長、土橋副委員長、小池委員			
		今後の委員会日程—別紙配布資料を参照			
	4	審議			
		ガバナー諮問事項(0609案)の検討			

議 題	審議経過事項の概要
4	<p>①について中長期答申から、若者のライオンズクラブ入会を促すための施策</p> <p>②オリンピック・パラリンピック委員会との協力により検討が望ましい。</p> <p>③会則委員会のプロパーとして突発的の案件、訂正すべき案件の証査が必要。</p> <p>④選挙規約の見直し—選挙管理委員会と連携して検討が必要</p> <p>ガバナー提出案件3項目の検討＝第2回キャビネット会議にて答申 上記諮問事項、提出案件につき委員会として以下の議論が成されました。</p> <p>委員長—提出案件1. 2. 3について第2回委員会にて答申案をまとめる。</p> <p>選挙候補者支援について 選挙制度の在り方について検討—問題がなければ例年通りで良いのではないか。 1, 2の提出案件については担当を足立副委員長、小池委員。 3のアワード表彰について 委員長—選出、資料の出し方について議論が必要か。 内容検討前に、2012～2013年政策・計画委員会が作成されそのために今期当委員会に答申がきたものか。 委員長—諮問されている以上は現状についてガバナーの個性、メインアクティビティの傾向性で決まるのでは。 あるクラブでは受賞の理由が不明。中には個人賞受賞者が例会に参加せずアクティビティのみ参加それが評価されている。 プレゼンの出来栄えの素晴らしいクラブが受賞している傾向がある。 個人とクラブが2重で受賞は不可 アワードの数にも言及—ガバナーに選定をお願いしてはどうか。 委員長—絞るか、そのままよいか。 多すぎて受賞のありがたみがないのでは。価値を創設するか委員会では答申は困難 以上、現状認識を重ね、今後の答申に繋げる。</p> <p>選挙実施について 第2副地区ガバナー選挙が2年続いてない。エントリー費を検討すべきか。 立候補者が不在、規定を毎年変えるのはいかがなものか。 大会費1800円が本会計に含まれているのが現状。本会計と別会計出なければならない。 大会費と選挙費用が混入 別の事案として、東北支援の支援金が贈られその後の決算の精査が必要。その土地の住民全員に行き届かず、特定の人に集中している。 家族会員が代議員数に影響している。家族会員の位置付けと賛助会員との地位見直しも必要。 以上、第2回委員会にて審議継続。</p>
次回開催日時 場所	<p>2015年 9月 24日 木曜日 15時 45分 ～ 17時 30分 終了後明月館にて懇親会 キャビネット事務局会議室</p>
	作成者
	L足立、L土橋、L小池